

山佐グループ^o (山佐林業(株), 合同会社絆工房ヤマサ, ヤマサハウス(株), 山佐木材(株), 山佐産業(株)) × 鹿児島県

山佐グループ5社は、建築物へのかごしま材を中心とした地域材の利用を促進し、地域における森林資源の持続可能性を確保しながら、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献するため、鹿児島県と協定を締結しました。

建築物におけるかごしま材等の利用促進に関する協定



協定締結日：令和5年1月17日
有効期間：協定締結日から令和9年12月末まで
対象区域：鹿児島県

➤ 山佐グループのかごしま材等の利用促進に関する構想

建築物へのかごしま材を中心とした地域材の利用に向けて、林業経営、人材育成、木材供給・利用において、連携を図りつつ一体的に取り組むことにより、地域における森林資源の持続可能性を確保しながら、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献する。

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・林業経営(林業経営基盤構築のため100haの山林保有)
- ・人材育成(大工技能者を毎年雇用)
- ・住宅分野への地域材の供給・利用
(かごしま木の家を年間200棟以上建築)
- ・非住宅分野への地域材の供給・利用
(建築棟数の50%を木造化)

➤ 構想の達成のための鹿児島県による支援

- ・かごしま材の利用促進に関する施策の情報提供
- ・取組の積極的な広報